

# サーモグラフィ C3-X/C5

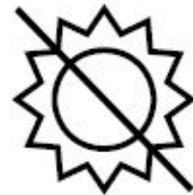
## 簡易操作マニュアル



## 1. 太陽光、高出力レーザーなどにカメラを向けない。

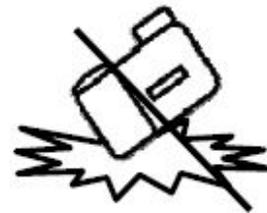
高いエネルギー（太陽光、レーザーなど）がカメラに入光すると受光素子が焼付き・損傷する可能性があります。

素子焼けによるカメラの不具合については保証範囲外となりますのでご注意ください。



## 2. カメラを物に衝突させたり、落下させない。

カメラを持ち運んだり、使用する際には必ずストラップを利用してください。



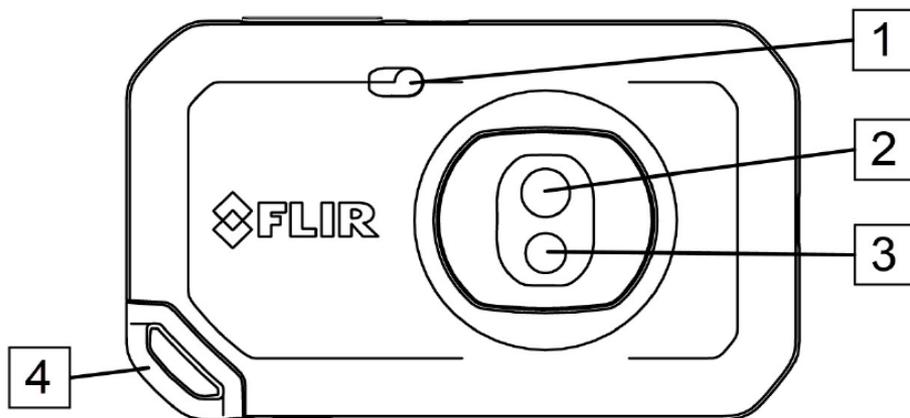
## 3. レンズを直接手で触らない。

赤外線カメラはゲルマニウムレンズを使用しており、表面には特殊なコーティングをしています。強く擦るとレンズに傷がつく恐れがあります。クリーニングのやり過ぎにもご注意ください。



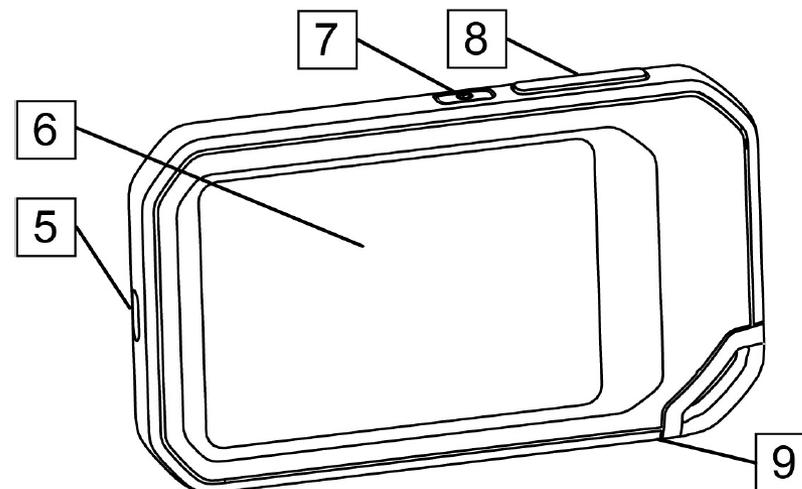
詳細については「ユーザーマニュアル」をご覧ください。

前面



1. デジタルカメラ用LEDライト
2. サーモグラフィレンズ
3. デジタルカメラレンズ
4. ストラップ固定ポイント

背面

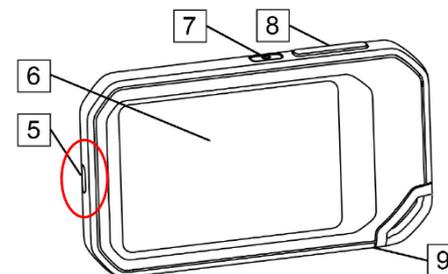


5. USB Type-C ポート
6. 液晶画面 (タッチパネル)
7. 電源ボタン
8. 画像保存ボタン
9. 三脚マウント (底面)

はじめてカメラをお使いになる場合は、  
使用前にバッテリーの充電を2時間行ってください。

## ■ 充電方法

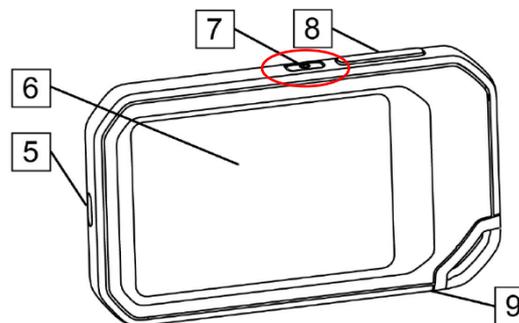
1. カメラ本体のUSB Cポートを使用しカメラの充電をします。  
\* 充電アダプタはカメラ標準付属品に含まれませんのでご注意ください。

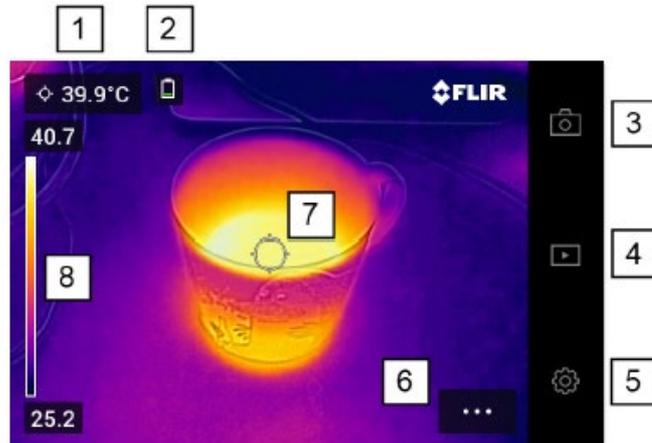


## カメラの起動

電源ボタンを約1秒押すと電源がオンになります。

\* カメラの起動には約1分の時間を要します。





1. 温度測定値
2. ステータスアイコン
3. ライブビューボタン (温度計測モード)
4. ギャラリー (画像再生) ボタン
5. 【設定】ボタン
6. メニューアイコン
7. スポットメータ
8. 温度スケール

## メニュー画面

画面左下の  アイコンをタップするとメニュー画面が展開します。



### イメージモード

MSX・赤外線 (熱画像) ・デジタルカメラ・PinPの表示切替を行います

### 測定

スポット・エリアの温度計測ツールの切替を行います

### カラー

カラーパレットの変更を行います

### 温度スケール

温度スケールの調整方法 (自動・手動) の切替を行います

赤外線カメラは計測する対象物に合わせて適した温度レンジに設定する必要があります。

**※電源投入時は必ず第1レンジ (-20~150℃) となっています。**

測定対象に合わせてレンジの変更を行ってください。

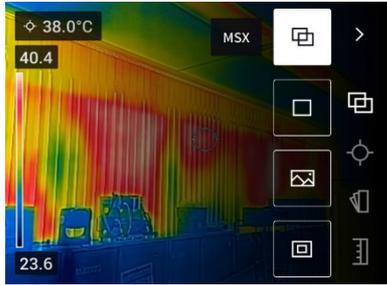
**⚠ 温度レンジを超える測定対象の測定は素子を損傷するおそれがあります。**



設定メニュー  をタップ

オプション	
	測定パラメータ
	接続
	カメラ温度レンジ -20 - 150
	保存オプションとストレージ
	アカウント
	デバイス設定

カメラ温度レンジ	
<input checked="" type="radio"/>	-20 - 150
<input type="radio"/>	0 - 400 *C3-Xは0-300℃になります。

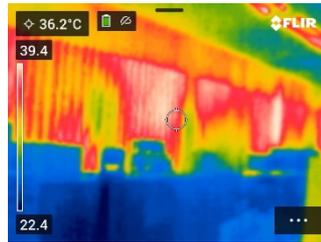


 MSX «熱画像にデジタルカメラの輪郭情報を重ね合わせた合成画像»



※ MSX選択時に輪郭がずれて表示される場合は、MSXの距離設定を変更してください

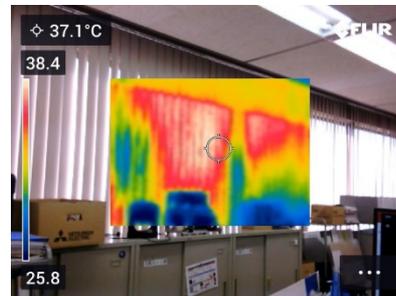
 熱画像

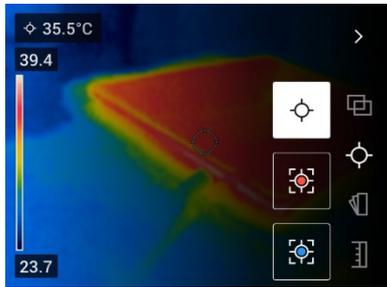


 可視画像

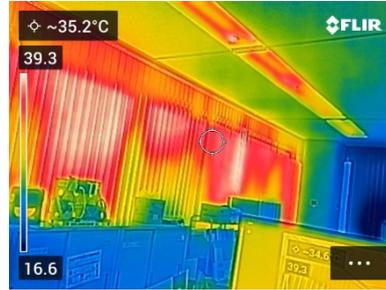


 ピクチャーinピクチャー «可視画像の一部領域に熱画像を合成した画像»

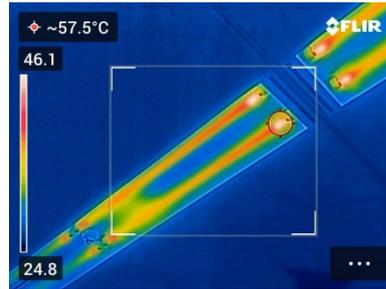




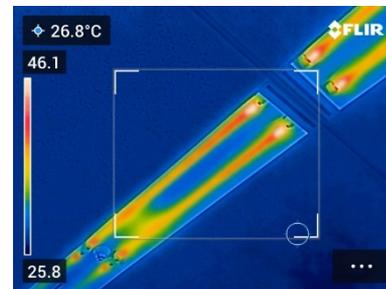
 **スポット：ポイントの温度計測** タップで任意の位置に移動可能

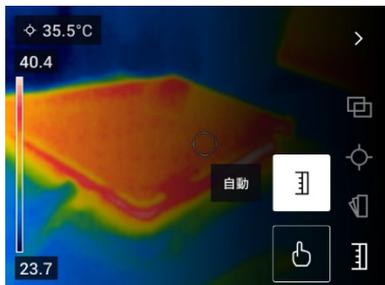


 **エリア ホットスポット** タップで任意に位置・サイズを変更可能



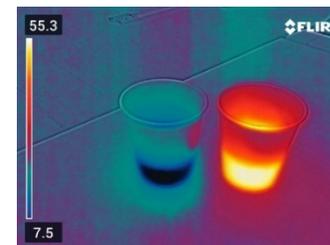
 **エリア コールドスポット** タップで任意に位置・サイズを変更可能





## 自動モード

画面に映っている範囲内の最高温度と最低温度から温度スケールを自動で調整



## 手動モード (温度スケール固定)

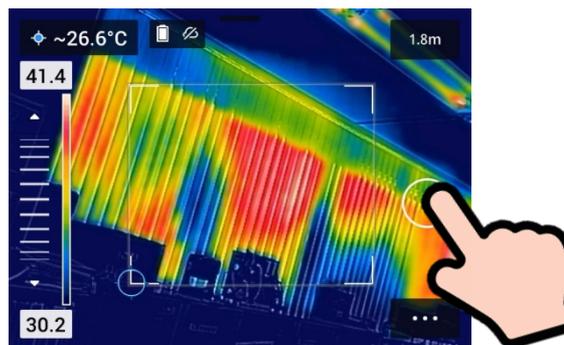
任意に設定した温度スケールを固定  
測定環境に左右されずに、異なる対象物を同じ温度スケールで比較する時に最適

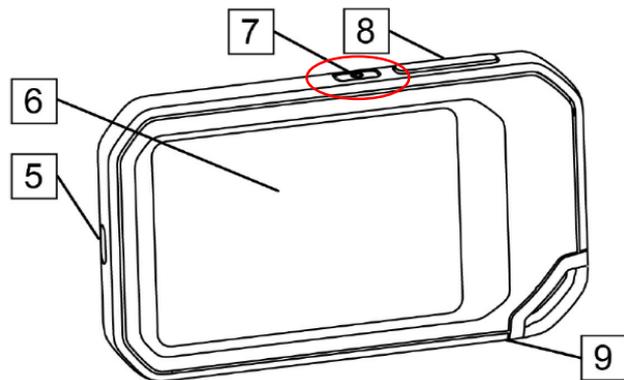
手動で任意の値に設定することも可能  
レベルスパン上限値/下限値をタップしスクロールで値を変更



## 手動モード (One touch / C5のみの機能)

画面上で任意にタップした場所の温度を基準に温度スケールを自動調整 + 固定





## カメラ停止

電源ボタンを1秒間押すと電源がOFFになります  
(カメラファームウェア Ver 2.2.17以降)。

カメラ電源OFF後、48時間はスタンバイ状態になり、通常に比べ起動時間が短縮されます。  
48時間経過後は完全な電源OFF状態となります。